

山形県小・中学校教育研究会 全報

第81号

編集・発行
山形県小・中学校教育研究会
山形県中学校教育研究会
両事務局
令和二・二・七

中央印刷(株)
銅町一丁目 ☎631-5533

「令和」、新しい時代に向けた教育研究会の在り方を問う

山形県小・中学校教育研究会 鈴木 一 尋
山形県中学校教育研究会 高橋 政 吉

今年度もそれぞれの部会で、部長さんを中心として、さまざまな研究活動が展開されました。教職員の専門性を高めるために大いに機能した自主的な山形県小・中学校教育研究会でした。

そんな中、次のような課題が毎年のように聞かれます。

「学校の統廃合や会員数の減少などもあり、教育研究会の活動が教員の負担増になっている。大会の開催等を含めた教育研究会の在り方について、時間をかけて見直していく必要があるのではないか。」

七月三日、理事会の前に、各教科等の部会長さんに集まっていただき情報交換会を開きました。活動状況と部員数、東北大会等のローテーションの現状と改善に向けた動き、その他負担軽減に向けた検討事項などについての情報交換をしたところ。大会の開催や開催地の決定は各研究部会が行うもので、理事会で調整するものではないので、今回の情報交換が、それぞれの部会のこれからの運営に対して何らか方向性を見つけ出す契機になることを願っています。

五月一日、新しい元号「令和」が始まりました。「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ、という意味が込められているのだそうです。この小・中学校教育研究会も、令和の時代に合うように形を整えながら、すべての教職員の豊かな学びをつくる研究会として大事に育てていきたいものです。

令和元年度以降山形県小・中学校教育研究会の運営について

◎七月三日に行われた理事会において、次のことが確認されました。

※教育研究会の活動が、教育環境の変動や働き方改革等の諸改革に対応したもとなつてきているか、実態を把握すると共に、今後の活動についての検討・改善に資する情報交換を行うため、必要に応じて各部会長情報交換会を開催する。

一、各研究部会の東北大会・県大会の開催についての確認

(一) 今後の各大会の開催について、次のことに配慮すること。

- ① 学校の統廃合等による学校数減に応じて、各部会で必要なローテーションの見直しを行うこと
- ② 東北大会や県大会を開催する場合は、当該地区の教育研究会会長と十分に協議し総合的に判断すること
- ③ 学校の小規模化や統廃合に係る見直しや、教員の年齢構成の変動について勘案した上で、引き受け可能な事業規模・事業内容を定め、過重な負担とならないようにすること

(二) 各部会への配分金について

- ① 配分金の繰り越しはできない。残金が出た場合には事務局に戻し、親会計の中で処理する。
- ② 計画的に大会準備金として会計年度を越えて使用する場合は、「〇〇大会基金」として支出に計上する。
- ③ 予算執行のための預金口座を持っている場合は、その口座宛に直接振り込むことができる。振込先の名義が部長以外の場合は、部会長の受領書の提出が必要となる。

二、その他

◎大会ローテーションが、五年に一度となっている東北の研究団体がある。しかし、本会は、全国・東北の構成団体ではなく、全国・東北大会等への対応は、各研究部会が担うことが確認されている。よって、現段階では、本会の運営要綱(3)「各研究部会への大会の補助金は、六年に一回を原則とする。」に従うこととなる。

◎小学校新学習指導要領により新設される外国語(外国語活動を含む)部会の立ち上げについて協議し、本理事会において、令和二年度より新設することが決定した。

◎県小・中学校教育研究会のホームページを新設し、情報の発信や共有を進めることについて提案があり、検討事項とした。

令和二年度 山形県小・中学校教育研究会理事会について

期日 二〇二〇年七月一日(水) 十三時三十分
会場 山形県教育センター・講堂

令和元年度 各部会の研究開催報告

●全国大会 ○東北大会 ○県大会 △協議会

No.	部会名	方法	実施月日	会 場	参加人数			研究テーマ	刊 行 物
					小	中	他		
1	国 語	△	11.14	舟形町立舟形小、舟形中	50	30	10	生きてはたらくことばの力をつける国語学習	
2	社 会	△	11.12	村山市立楯岡小、楯岡中	30	50		よりよい社会を形成していく力を育てる社会科学学習	県・社・研
3	算 数 数 学	△	地区ごと					創造性を育む算数・数学教育	会報
4	理 科	△	【小】地区ごと 【中】7.9	山形大学附属中		13		地区ごと	会報177号、178号 研究集60集
5	音 楽	△	地区ごと					地区ごと	県音連機関誌 「カンタービレ」
6	図画工作 造 形	△	11.25	山形市中央公民館(アズ七日町)	35	50	55	いのち輝け ところに響く造形教育 出会う・楽しむ・深める～造形の“め”を育てるために～	研究紀要
7	体 育	△	10.3	新庄市立沼田小、明倫中	60	30	2	【小】生きる力をはぐくむ体育学習を求めて 【中】一人一人が主体的な学び「できる」「のびる」「かかわる」喜びを実感できる授業を目指して	会報45号 指導案集
8	家 庭	△	地区ごと					豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育	研究のあゆみNo55 部会だよりNo75
9	技 術 家 庭	△	地区ごと					よりよい生活を創造し、社会を生き抜く力をはぐくむ授業づくり	研究のまとめ
10	英 語	△	10.10	酒田市立第三中	4	28	9	自ら求め、学びを高める生徒の育成 ～達成感・満足感を実感できる学びの場と振り返りの工夫～	英語教育
11	道 徳	△	【小】地区ごと 【中】9.27	東根市立神町中	8	74	8	考えを交流し、学びを深める生徒の育成 ～道徳の授業を通じた豊かな表現力の育成を目指して～	学習指導案 研究概要
12	生 活 合	○	10.18 11.12	河北町立北谷地小、鶴岡市立第一中	50	4	1	【小】生き生きと学び続ける北谷地っ子をめざして～納得が行くまで学び合う力の育成を通して～ 【中】自己の生き方を問う主体的な学びの創造～郷土に誇りを持ち、豊かに生き抜く力を育む総合的な学習～	会報14号
13	特 別 活 動	△	12.3	鶴岡市立大山小	73	24	8	集団の一員として目的意識を持ち、自主的に活動する子どもを育てる特別活動	研究集録 学習指導案
14	書 写	△	11.7～8	仙台市立七北田小、七北田中(東北大会協力)				確かな力を身に付け、生きてはたらく力を育む書写書道教育	
15	進 路 指 導	△	※隔年実施につき今年度なし						
16	メディア 教 育	◎	10.9	新庄市立日新小、日新中、わくわく新庄	104	48	33	豊かな学びを支えるメディア教育	大会要項 学習指導案集
17	図書館 教 育	◎	11.7～8	酒田市立十坂小、東部中 他	104	49	18	豊かな心をはぐくみ、深い学びを支える学校図書館の創造	大会のまとめをデジタルデータで発表
18	新 聞 教 育	△	8.6	余目第2公民館	16	2		授業で使える新聞作り	
19	特 別 支 援 教 育	△	8月	【知】置賜 【情】置賜 【言】山形市(担当；置賜)	小142、中35 他19			【知】一人一人の教育的ニーズに応じて個性を伸ばし、生きる力を育てる支援の在り方 【情】人とかかわる力を育む指導のあり方はどうあればよいか～一人一人の教育的ニーズに応じた指導と支援のあり方を求めて～ 【言】子どもを見つめ、ことばと心を育むための指導はどうあればよいか	会報10号 部会ごとの研究集録
20	へき地 小規模	△	6.10	山形県教育センター	19	8	2	ふるさとで豊かに学び、新しい時代を拓く子どもの育成	「かたくりの花」67集
21	養 護	△	7.31	新庄市民プラザ、新庄市民文化会館	197	82	70	学校保健活動の推進と養護教諭の役割～養護教諭の専門性の共有と、力量の向上をめざして～	「あしあと」50集
22	学 校 事 務	△	8.2 10.11	山形テルサ 新庄市民プラザ	小中他263 小中他130			未来を拓こう！子どもの育ちを支援する学校事務～連携・協働でつくる次世代の学校～(研究大会・秋季セミナー)	各地区の研究のまとめ 会報「事務Tea Time」 メールマガジン

令和2年度 各部会の研究開催予定

●全国大会 ○東北大会 ○県大会 △協議会

No.	部会名	方法	実施月日	会 場	参加人数			研究テーマ	刊 行 物
					小	中	他		
1	国 語	◎	10.8～9	新庄市立新庄小、 新庄中	70	50	20	第66回東北地区国語教育研究協議会 生きてはたらくことばの力をつける国語学習	
2	社 会	△	11.10	新庄市立萩野学 園	30	50		よりよい社会を形成していく力を育てる社会科 学習	県・社・研
3	算 数 数 学	△	地区ごと					創造性を育む算数・数学教育（今後協議予定）	会報
4	理 科	△	7月上旬	山形大学附属中			13	【小】「自然に進んでかかわり、生きる力を育む 理科教育」～自然を尊び、科学的な目で見 つめ、未来をつくる理科教育～ 【中】科学的な資質や能力を育み、豊かな未来を 創造する理科教育	会報179、180号 研究集61集
5	音 楽	△	地区ごと					地区ごと	県音連機関誌 「カンタービレ」
6	図画工作 造 形	△	11月	東根市さくらん ぼタントクルセ ンター	35	40	45	未来を創造する造形教育	研究紀要
7	体 育	○	10.16	新庄市立沼田小、 明倫中	100	50	5	【小】生きる力を育む体育学習を求めて 【中】一人一人が主体的な学び、「できる」「のび る」「かかわる」喜びを実感できる授業を めざして	会報46号 指導案集 実践事例集
8	家 庭	△	地区ごと					豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教 育	研究のあゆみNo.56 部会だよりNo.76
9	技 術 家 庭	△	地区ごと					よりよい生活を創造し、社会を生き抜く力をは ぐくむ授業づくり	研究のまとめ
10	英 語	△	未定	西村山地区				未定	英語教育（予定）
11	道 徳	△	未定	【小】地区ごと 【中】山形地区	30	70	10	【小】未定 【中】未定	協議会要項 研修資料
12	生 活 合	△ ○	11月	【小】鶴岡・田川 【中】鶴岡一中	30	11	1	【小】未定 【中】自己の生き方を問う主体的な学びの創造～ 郷土に誇りを持ち、豊かに生き抜く力を育 てる総合的な学習～	会報15号
13	特 別 活 動	△	12.1	鶴岡市立湯野浜 小、大山小	65	30	5	協働して未来をつくりだす子どもを育てる特別 活動	研究集録 学習指導案
14	書 写	△	11月	村山地区	20	10		書写指導における主体的・対話的な学び	
15	進 路 指 導	◎	11.18～19	三友エンジニア ・上市市体育 文化センター				未来を拓く力を育てる～自分を見つめ、共に生 きる力を育むキャリア教育をめざして～	大会要項 部会誌「進路」
16	メディア 教 育	△	10月	上市市立中川小	60	30	10	主体的・対話的で深い学びにつなげるメディア 教育	協議会要項 学習指導案
17	図書館 教 育	△	地区ごと					地区ごと	地区ごと
18	新 聞 教 育	△	8.4	最上地区	20	10		授業で使える新聞作り	
19	特 別 支 援 教 育	◎	10.16	【知】【情】【言】 天童市市民文化 会館 他	260	50	40	共生社会の中で、これからの時代を豊かに生き る子どもの育成～一人一人の教育的ニーズに応 じた授業の充実～（仮）	会報11号 部会ごとの研究集録
20	へき地 ・ 小規模	△	6.10	山形県教育セン ター	21	8	2	ふるさとに夢や誇りを持って、未来の創り手と なる子どもの育成（今後協議予定）	「かたくりの花」68集 をデータベースで送信
21	養 護	△	7.31	寒河江市文化セ ンター	200	90	70	学校保健活動の推進と養護教諭の役割	「あしあと」51集
22	学 校 事 務	△	7.31	山形テルサ	小中他350			山形県公立小中学校校務職員研究協議会夏期研 修会 未来を拓こう！子どもの育ちを支援する学校事 務 ～連携・協働でつくる次世代の学校～ （山形県公立小中学校教育研究会事務部会と共 催で実施予定）	各地区の研究のまとめ 会報「事務Tea Time」 メールマガジン

〈参考〉

令和2年度以降研究大会長期計画

*東北・全国大会の研究団体に加盟している部会

◎全国大会・東北大会・県大会 ○東北大会・県大会 ○県大会 △地区協議会

No.	部会名	年度 開催 地区	令和2年度 2020年度		令和3年度 2021年度		令和4年度 2022年度		令和5年度 2023年度		令和6年度 2024年度		令和7年度 2025年度	
			会	地区	会	地区	会	地区	会	地区	会	地区	会	地区
1	*国語	小中	◎	最北	△	置賜	△	村山	△	村山	△	山形	△	庄内
2	*社会	小中	△	最北	○	最北 〔北村山〕	△	西置賜	△	置賜	△	置賜	△	村山
3	*算数・数学	小中	△	各地区	△	各地区	◎	東村山・上山	△	各地区	△	各地区	△	各地区
4	*理科	小中	△	各地区	△	各地区	△	各地区	◎	置賜	△	各地区	△	各地区
5	*音楽	小中	△	各地区	△	各地区	△	各地区	○	山形	◎	山形	△	各地区
6	*図画工作・造形	小中	△	北村山	△	田川	△	西置賜	◎	山形・上山	△	最上	△	酒田・飽海
7	*体育	小中	○	最上	△	山形	△	山形	●	山形	△	未定	△	未定
8	*家庭	小	△	各地区	△	各地区	△	庄内	◎	庄内	△	各地区	△	各地区
9	*技術・家庭	中	△	各地区	△	最北	△	各地区	△	各地区	●	村山	△	各地区
10	*英語	小中	△	西村山	●	山形	△	長井・西置賜	△	鶴岡・田川	△	北村山	△	新庄・最上
11	*道徳	小中	△	山形	△	山形	◎	山形	△	庄内	△	庄内	△	庄内
12	*生活・総合	小中	△	鶴岡・田川	○	置賜 酒田・飽海	△	酒田・飽海	◎	酒田・飽海	△	最北 置賜	○	最北 米沢・置賜
13	*特別活動	小中	△	鶴岡・田川	△	酒田・飽海	○	酒田・飽海	◎	酒田・飽海	△	米沢 東置賜	△	米沢 東置賜
14	*書写	小中	△	村山			△	村山			△	村山	△	村山
15	*進路指導	中	◎	村山			△	庄内			△	置賜		
16	*メディア教育	小中	△	村山	△	村山	△	飽海	○	飽海	◎	飽海	△	北村山
17	*図書館教育	小中	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区	○	置賜
18	新聞教育	小中	△	新庄・最上	△	鶴岡・田川	△	酒田・飽海	△	新庄・最上	△	鶴岡・田川		
19	*特別支援教育	小中	◎	村山	△	〔知・情〕最北 〔言〕庄内	△	〔知・情〕庄内 〔言〕置賜	△	〔知・情〕置賜 〔言〕最北	△	〔知・情〕村山 〔言〕西村山	△	〔知・情〕最北 〔言〕東南村山
20	*へき地・小規模	小中	◎		△		●	山形・各地	△		△		△	各地区
21	*養護	小中	△	村山	△	庄内	△	置賜	△	最北	△	庄内	△	置賜
22	*学校事務	小中	△		△		○	山形	△		△		△	

☆地区名については、各部会によって決められており、それぞれ異なります。

☆ **地区名** には、研究大会補助金が配分されます。

☆令和7年度（2025年度）については、現時点での見込み（又は調整中）です。

研究大会補助費配分部会数

●全国大会		小1・中1	小1・中2		中1	
◎東北大会	小2・中3		小2・中1	小5・中4	小1・中1	
○県大会	小1・中1	小1・中1	小1・中1			小1
合計	小3・中4	小2・中2	小4・中4	小5・中4	小1・中2	小1